

勝田台小学校「2019年・平成31年度」

グランドデザイン

教育目標 **21世紀をたくましく生き抜いていける子ども**

経営の重点

- ・子どものよさや可能性を引き出す教育
- ・学級経営と授業の充実
- ・教育を核とした持続可能な地域社会の構築

※たくましさ＝柔軟な対応力⇔意思決定力

子どもの姿

- ・自ら共に学ぶ子ども
- ・たくましい精神力と豊かな心を持った子ども
- ・明朗で友達と協力し合える子ども
- ・健康で節度ある生活のできる子ども

経営方針

子どもたちが生き生きと学び、力をつけていく学校づくり
 チーム勝小（子ども・教師・保護者・地域が力を合わせて学校をつくる）

教師の姿

- ・子どものよさや可能性を引き出す教師
- ・支え合い、学び合う教師
- ・時代をとらえ、常に前進する教師
- ・主体的対話的で深い学びを創る教師

からだづくり

- 体育科授業の充実
 - ・「できる・わかる・かかわる」授業づくり
 - ・肯定的な集団の中での技能・体力の向上
- 業間体育
 - ・運動に親しむ態度づくり・集団規律の確立
 - ・基礎感覚の向上、人間関係づくり
- 小運動会
 - ・運動に対する意欲や興味を喚起する。
 - ・学級集団としてのまとまりをつくる
- 朝運動・昼休み
 - ・丈夫な体と仲間づくり・余暇活用の工夫
- 健康教育の推進
- 安全・防災教育の推進「自分の命は自分で守る」
- 食育の推進

こころづくり

- 学級経営の充実
 - ・「学級経営と体育」の研究とともに。
- 心づくりの3本柱
 - ・あいさつ（礼儀正しさ・コミュニケーション能力の土台）
 - ・歌声（美しいものを感じ表現できる心・集団づくり）
 - ・清掃（清潔な学び場づくり・心磨き・集団規律の確立）
- 規範意識・生活習慣の育成 善行の励行
- 異年齢集団活動（なかよしブロック・交流給食など）の充実
- 道徳の授業の充実と道徳的実践力の向上
 - ・授業時間の確保・授業公開
- いじめ防止対策・教育相談活動の充実
- 心の育つ環境づくり
 - ・整理整頓された環境、正しい言語環境
 - ・一人ひとりが大切にされている環境、潤いのある環境

あたまづくり

- 1時間ごとの学力保証
 - ・見通しをもって学ぶ授業づくり（学習問題の明示）
 - ・「できる・わかる・かかわる」授業づくり
 - ・授業力アップセミナーの実施
- 基礎基本の確実な習得
 - ・個に応じたきめ細かな指導
 - ・授業と家庭学習のスパイラルな連携
 - ・月例テストの充実
- 言語活動の充実
 - ・かかわり合い学び合う活動の取組（小グループ）
 - ・書く場面を増やし、思考力を高める
 - ・読書指導の充実 ・英語活動の推進
- 学習規律の確立
 - ・姿勢、話の聴き方、発表の仕方、ノート指導

学級経営と体育 全ての教育活動の基盤となる「学級経営」を充実させる糸口を「体育科指導」の中に求める

全校生徒指導体制 全校体制（業間体育・清掃）学年体制（授業づくり）

特別支援教育

- 個への指導の充実
 - ・校内委員会での事例研修
 - ・職員会議後の研修
 - ・個別の指導計画の作成活用
 - ・組織的な対応
- ユニバーサルデザインの整備
- 集団の力による指導の充実

教師の力量形成

- 授業力の向上
 - ・授業力アップセミナー
- 教材研究の充実（学年体制の確立）
- 初若年研修の充実
- モラールアップ委員会による自主研修の推進

組織マネジメント

- グランドデザインに即した学校運営及び学校評価（PDCA）
- 学年経営の充実
- 3推進委員会による機動力ある実践
- 事務職員・養護教諭の学校運営への積極的な参画
- 学校における働き方改革の推進

危機管理

- 事故発生時の迅速な対応（すぐ報告・対応）及び継続的対応
- 防災計画の見直し 防災教育の推進 避難所運営委員会
- 職員のモラールアップ

家庭

- 情報・方針の共有
 - ・連絡・情報発信
- 家庭学習の推奨
 - ・家庭学習 がんばりカード
 - ・読書カード
- 積極的な教育相談

地域

- スクールガードによる見守り体制
- 地域との連携を深める 子どもサミット
- 地域と連携した防災体制の確立
- 異校種交流の推進